



KF2SV2+P



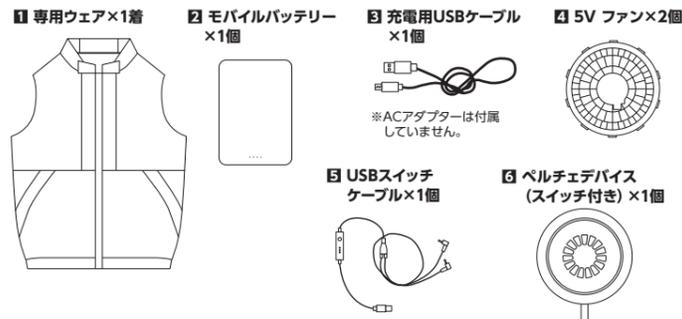
取扱説明書

※本製品のケーブル、ファンは専用の仕様です。他社製品との混同のご使用はできません。

はじめに

このたびは弊社「カゼフィット」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき正しくお使いになるようお願い申し上げます。この取扱説明書はお手元大切に保管してください。

セット内容 ※全て揃っているかご確認ください。



安全にご使用いただくために

【ご使用前にお読みの上、正しくご使用ください】

ここに示した警告および注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

【安全上のご注意】必ずお守りください

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重症に結びつく可能性のあるもの。

【ご使用上に関して】

- 幼児、子供、高齢者、ご自分で着脱が困難な方、また温感に障害をお持ちの方は、ファン付きウェアを使用しないでください。
- ファン付きウェアを着用したまま眠らないでください。急激な体温低下のために、健康上の障害を負うおそれがあります。
- 発熱時などの体調不良のときや飲酒後はファン付きウェアを使用しないでください。
- 外気温が50℃を超える環境下では、ファン付きウェアを使用しないでください。熱風による火傷のおそれがあります。
- 高所作業で使用される場合は下に人がいないことを確かめ、バッテリー等が落下しないように十分注意してください。
- 使用中に、バッテリーやケーブルが素手で触れられないほどの発熱がある場合は使用を中止してください。
- 使用中に、通電したりしなかったり、不規則な可動やスイッチを入れても機能しないモバイルバッテリーについては場合は、使用を中止しケーブルを抜いてください。
- 使用中に、体調に異常を感じたら直ちに使用を中止してください。体調悪化、事故の原因になります。
- 使用中に、ファンに指を入れないでください。特に小さなお子様、ペットが近くにいる際は十分注意してください。

【バッテリーに関して】

※モバイルバッテリーの取扱説明書はQRコードでご確認いただけます。ご使用方法や注意事項を記載しております。



- 使用前に深い損傷・破損・劣化・液漏れ・異臭がないか点検してください。もし発見されたら使用しないでください。
- 鋭利な物での突き刺しやハンマー等でたたいたり、踏みつけるなどの行為投げつけや落下など強い衝撃を与えないでください。
- 火の中に入れてください。発火の原因になります。
- 分解、改造は行わないでください。
- 直射日光の当たるところや、炎天下の車中、暖房器具、火気の近くなどの高温の場所で充電・使用・保管しないでください。
- バッテリーの端子部分(ケーブルプラグ、USB)に他の金属を差し込まないでください。
- 液漏れした場合は、素手で触れないでください。また、火気から遠ざけてください。

【作業環境に関して】

- 障害物の多い所や不安定な場所、視界の悪い場所では使用しないでください。転倒、ケガの原因になります。またバッテリー、ファンの破損、それによる発火、液漏れ、ケガの原因になります。
- 有害性、可燃性のある液体・ガス・粉塵等が充満している場所では充電、使用、保管しないでください。
- 引火、火災の原因になります。使用者ご自身の重大な健康障害の原因になります。スプレー作業や農業散布時には使用しないでください。引火、感電の原因になります。
- 使用者ご自身の体調不良、重大な健康障害の原因になります。グラインダー、溶接作業等火花が発生する作業やその現場では使用しないでください。
- 火花の取込みによるやけど、発火の原因になります。強い静電気が発生する場所では使用しないでください。
- 使用中に、通電しなかったり、不規則な可動やスイッチを入れても機能しない場合は、使用を中止しケーブルを抜いてください。発火、火災、感電、やけど、ケガの原因になります。
- 電源を入れた状態で着用したまま眠らないでください。急激な体温低下による使用者ご自身の重大な健康障害の原因になります。
- 発熱など、体調不良時や飲酒後は使用しないでください。体調悪化、事故の原因になります。
- 使用中に、体調に異常を感じたら直ちに使用を中止してください。体調悪化、事故の原因になります。
- 使用中に、ファンを指を入れないでください。特に小さなお子様、ペットが近くにいる際は十分注意してください。ケガの原因になります。
- 噴水、雨天時などで水がかかる時は使用しないでください。感電、短絡(ショート)発火やサビや故障の原因になります。
- 水や海水、飲み物、洗剤等の液体につけたり、かけたりしないでください。

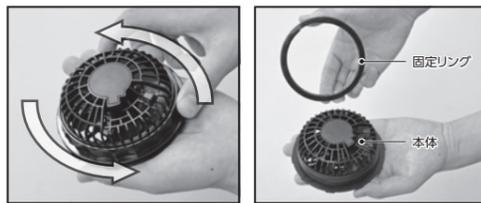
注意 誤った取扱いをしたときに、損害や家屋・家財などの損害に結びつくもの。

- 乱暴に取り扱わないでください。(ケーブルを強く引っ張る、プラグを無理に差し込む、バッテリー・ファンをケーブルでつないだままの状態ケーブルをもっての持ち運び)。変形、故障の原因になります。
- 完全に取り付けが完了しないまま使用しないでください。故障、けが、事故の原因になります。
- 外気温が0℃未満または50℃を超える環境下では使用しないでください。機能の効果が十分に得られません。バッテリーの寿命を低下させる原因になります。
- ペットなど動物に使用しないでください。事故の原因になります。
- 肌着、インナー、Tシャツ等を着用した上で使用してください。体調悪化、けがの原因になります。
- 椅子に座る時や壁により掛かる時、仰向けで横になる時はファンを圧迫するので十分注意してください。破損、けがの原因になります。
- 使用中に、髪などをファンに近づけないでください。腰部部分まで伸ばされている方は巻き込まれないようご注意ください。けがの原因になります。
- 使用中に、ファンに異物(金属片や紐など)が入らないようにしてください。破損、故障の原因になります。

ファンの取付け方法 服にファンを取り付ける場合ファン本体から固定リングを外します。

1 ファン本体から固定リングを外す

固定リングを左回転にねじって、ファン本体から外してください。



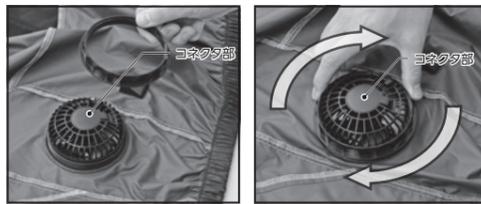
2 服にファンを取付ける

服のファン取り付け口に、外側からファンを図の向きに合わせて差し込んでください。ファンに左側・右側用の区別はありません。



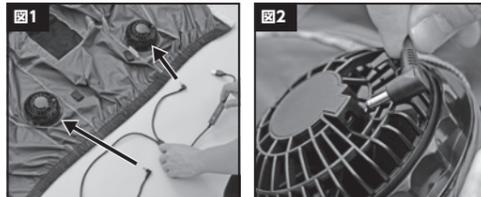
3 服の内側から固定リングで固定する

固定リングをファン本体のネジに合わせて、時計方向へ回しながらしっかりとはめ込みます。装着の際、コネクタ部が下向きになるように調整してください。



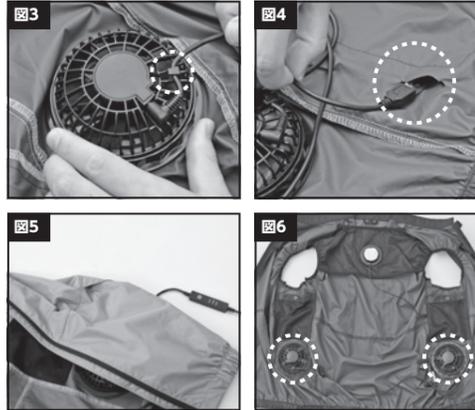
ケーブルの接続方法 1

- USBスイッチケーブルは長いほうのコードを向かって左側のファンと接続します。(図1)
- ファンケーブルのファン用プラグをファンのコネクタ部に差し込みます。(図2)



ケーブルの接続方法 2

- プラグを奥まで差し込み、爪ガードに納まるように右へ90度回しロックしてください。(図3)
- USBスイッチケーブルの内側の穴から差し込んでください。外ポケットから出てきます。(図4、5)
- ファンケーブルのUSB接続口をモバイルバッテリーに接続します。
- 設置図をご参照ください。(図6)



ペルチェデバイスの取付け方法

1 デバイス本体からリングを固定リングを外す

固定リングを左回転にねじって、デバイス本体から外してください。デバイスの廃熱側と冷却側をご確認ください。



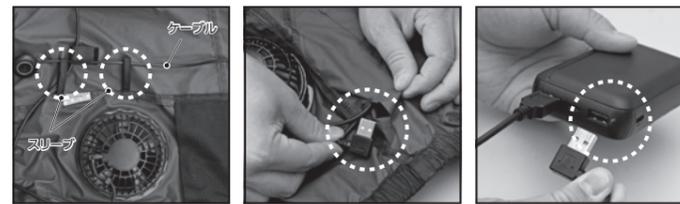
2 服のメッシュ部にデバイスを取付ける

メッシュのデバイス取り付け口に、上部から排熱面側を差し込んでください。メッシュを裏返して、ネジ山がしっかり出るように設置しリングを取付けてください。※リングが外れないことを確認してからご使用ください。



3 ケーブルとバッテリーの接続

ケーブルをファンケーブルと同様に服内側から外ポケットに出してください。※服内側のスリーブにケーブルを通していただくともスムーズに配線できます。



ファン動作方法

1 ファンを回す

バッテリーを接続してから、ケーブルについている操作パネルの(電源マーク)ボタンを押すと、ファンが回ります。

2 風力変更

ケーブルについている操作パネルの(電源マーク)ボタンを押して、風力を調整します。弱・中・強・停止の4段階です。※バッテリーにスイッチケーブルをつなぐとスイッチのランプが光ります。光らない場合はバッテリーの電源が入っていないなどが考えられます。またつないでから一定時間が経つと、バッテリーの電源が落ちます。その場合はスイッチを押しても動きません。バッテリーの電源を入れるか、再度つなぎなおす必要があります。バッテリーの電源ボタンでOFFにしても止まりません。



ペルチェ動作方法

1 ペルチェを始動する

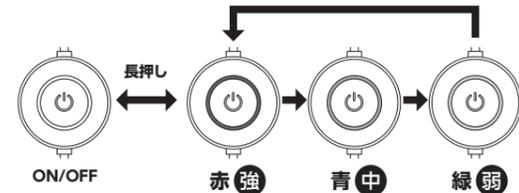
バッテリーに接続してから、コントローラースイッチ(電源マーク)を長押ししてください。

2 温度切替え

(電源マーク)スイッチを短く押して温度切替をしてください。強・中・弱の3段階です。

3 ペルチェを停止する

コントローラースイッチ(電源マーク)を長押しして停止します。



ウェアのお手入れ

手洗いによる洗濯が可能です。必ずモバイルバッテリー、ファン、USBスイッチケーブルなどを外して、ウェアのみを洗ってください。ウェアに付いている洗濯注意タグの内容に従ってください。

- 他の衣料品と一緒に洗濯しないでください。色移りのおそれがあります。
- 液温は40℃を制限とし、弱い手洗いで洗ってください。
- 長時間水に漬けることは避けください。また塩素系及び酵素系漂白剤の使用はしないでください。
- 洗濯後は速やかに形を整えて日陰で濡れつり干してください。
- タンブラー乾燥、アイロンのご使用及びドライクリーニングはしないでください。
- 洗濯の際はファスナーを閉じてから洗濯してください。
- ストーブなど火気のそばに近づけないでください。